

令和8年度公開プロセス結果（概略版）

府省庁名 スポーツ庁

事業名 スポーツによる地域活性化推進事業（運動・スポーツ習慣化促進事業）

事業の概要

子育て・働き盛り期女性における課題の解決を目指し、運動・スポーツ習慣化の取組を実施することで、女性が身近な地域で継続的に運動・スポーツに取り組める環境の充実を図る。

公開プロセスにおいて踏まえられた「点検の視点」※

※「租税特別措置・補助金見直しに関する関係閣僚等及び副大臣会議（第2回）」において示された、国民からのご提案を踏まえた各府省庁における自己点検の視点。
（参考）[各府省庁における要求・要望に向けた自己点検](#)

- 政策目的と手段を精査し、公平で目的に即した政策設計・運用を徹底すべき

有識者からの主な指摘事項

- 子育て・働き盛り期女性にターゲットを絞り課題のある層を明確化したことについては、一定の合理性があり評価する。
- 運動・スポーツの阻害要因別や地域別などのモデルを明確に示すことが求められる。
- 希望率と実施率の差の縮小に加えて希望率を向上させることも重要であり、参考指標として把握することが必要である。
- ロジックモデルのKPI⑤（補助事業終了後の翌年度に取組を継続実施する自治体の増加）によって、KPI④（事業参画自治体における子育て・働き盛り期女性の週1日以上運動・スポーツ実施希望率と実施率の差の縮小）が進捗していくことが重要である。